

2023年3月29日

名機 SVT と B-15 の歪みを再現し、初搭載する IR ローターで、
音作りにこだわるベーシストの思いに応える
Ampeg ベース・ペダルプリアンプ『SGT-DI』を発売

株式会社ヤマハミュージックジャパンは、ヤマハ株式会社の100%子会社である Yamaha Guitar Group, Inc.※が所有するベースアンプブランド Ampeg (アンペグ) の新製品として、『SGT-DI』を5月10日(水)から発売します。



ベース・ペダルプリアンプ『SGT-DI』

このたび発売する『SGT-DI』は、Ampegブランドの伝統あるシンプルなプリアンプに、高い機能性を兼ね備えたベース・ペダルプリアンプです。伝統的な3バンドイコライザー(EQ)や高周波域を増幅、低周波域を増幅・減衰させる「ウルトラ・ハイ/ウルトラ・ロースイッチ」はもちろんのこと、往年の名機「SVT」と「B15」のボイスングを選択可能なSGTオーバードライブ・サーキットを内蔵しています。さらにAmpegのハードウェア製品として初となる、インパルス・レスポンス(IR)ローダーも搭載。『SGT-DI』1台で、ライブやスタジオ、自宅練習などあらゆるシーンで自身の音にこだわりたいベーシストの思いに応えます。

※Yamaha Guitar Group, Inc. : ギター関連製品の企画・開発・販売を行うヤマハ株式会社の100%子会社。米国本社。

<概要>

1. ベースアンプの名機「SVT」シリーズと「B15」シリーズの歪みを再現
2. Ampegのハードウェア製品としてIRローダーを初搭載
3. Ampegの伝統的な機能性を継承

品名	品番	価格(税込)	発売日
Ampeg ベース・ペダルプリアンプ	SGT-DI	75,900円	5月10日(水)

©初年度販売予定数(国内) : 合計300台

<主な特長>

1. ベースアンプの名機「SVT」シリーズと「B15」シリーズの歪みを再現

Ampeg 独自のオーバードライブ・サーキット「Super Grit Technology (スーパー・グリット・テクノロジー、STG)」が、名機「SVT」シリーズと「B15」シリーズ特有の歪みを再現します。スイッチで切り替えることが可能で、ロック史にその名を刻む Ampeg ベースアンプのトーンを簡単に楽しむことができます。



2. Ampeg ハードウェア製品として IR ロードアーを初搭載

定番の 3 タイプのキャビネット・シミュレーター (15 インチスピーカー 1 台、10 インチスピーカー 4 台、10 インチスピーカー 8 台) を内蔵しているだけでなく、Ampeg のハードウェア製品として初めて IR ロードアーを搭載しました。無償の Ampeg IR Loader アプリ (Mac/Windows 対応) を使用して、最大 3 つの IR をロードして選択することが可能です。さまざまな音響特性のあるサウンドをシミュレーションし、ベーシストの思い描く音作りを強力にサポートします。



3. Ampeg の伝統的な機能性を継承

Ampeg 伝統の BASS (低域)、MID (中域)、TREBLE (高域) の「3 バンド EQ」では、MID の周波数を任意の値に設定できるよう進化しました。さらに高周波域を増幅、低周波域を増幅・減衰させる「ウルトラ・ハイ/ウルトラ・ロースイッチ」を継承し、多彩な音作りを可能としています。また、ヘッドフォンと接続できる端子や PA 機器や録音機器へダイレクトに接続できる「XLR ダイレクト・アウト端子」など充実した入出力端子を備え、幅広い用途に対応します。



<製品仕様>

製品仕様の詳細は、製品サイトをご参照ください。

<https://ampeg.jp/products/pedals/sgt-di.html>

*文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。

*掲載情報はすべて発表日現在のものです。発表日以降に変更となる可能性もありますので予めご了承ください。

■ 報道関係の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 担当：川本

TEL. 03-5488-6605

ウェブサイト https://www.yamaha.com/ja/news_release/ (取材申し込みや広報資料請求が可能です)

■ 一般の方のお問い合わせ先

株式会社ヤマハミュージックジャパン お客様コミュニケーションセンター

TEL. 0570-056-808 (ナビダイヤル、全国どこからでも市内通話料金)